



大阪ガス住宅設備

# ホームテレホン

## 取扱説明書

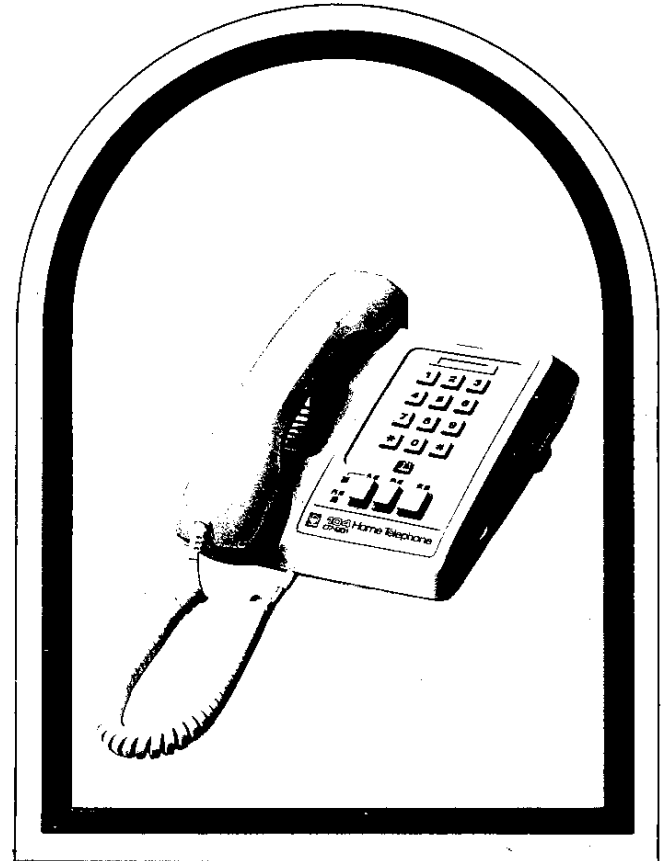
07-200 ボタン電話主装置  
07-201 ボタン電話機

保証書付

### 本社・支社所在地および電話番号

本社	〒541 大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪 06 (202)2221
南支社	〒557 大阪市西成区玉出東2丁目9番4号	☎大阪 06 (652)0001
北支社	〒532 大阪市淀川区十三本町9丁目6番25号	☎大阪 06 (301)1251
堺支社	〒530 堺市住吉橋町2丁目2番18号	☎堺 0722(38)1131
北摂支社	〒569 高槻市藤の里3-9番6号	☎高槻 0726(71)0361
阪神支社	〒562 西宮市和上町4番1-1号	☎西宮 0798(26)3101
東部支社	〒578 東大阪市橋東2丁目3番1-7号	☎茨木 0729(62)1131
京阪支社	〒573 枚方市西三薬町1-6番1-7号	☎枚方 0720(41)1251
神戸支社	〒650 神戸市中央区相生町5丁目13番14号	☎神戸 078(578)5231
京都支社	〒604 京都市中京区烏丸御池祐屋町3-5-8	☎京都 075(231)8151
奈良支社	〒631 奈良市学芸北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1丁目1	☎和歌山 0734(31)2481
姫路支社	〒670 姫路市神楽町4丁目8	☎姫路 0792(85)2221
東播支社	〒675 加古川市加志川町築津2-9-1	☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社	〒658 豊岡市三坂町6丁目5-7番地	☎豊岡 07962(31)2221
浜南支社	〒625 豊津市塩分町字荒堀6-8-0-1	☎豊津 0775(62)5311
彦根支社	〒522 彦根市大東町9番4-1号	☎彦根 0749(22)3131
長浜営業所	〒526 長浜市陶瓦坂2-3番4号	☎長浜 07496(21)7471
大阪ガス住宅設備		
南大阪住設営業所	〒590 堺市沙道町1丁目3-1	☎堺 0722(27)1761
阪神住設営業所	〒650 芦屋元打出町6番2-6号	☎芦屋 0797(31)3474

大阪ガス住宅設備株式会社



●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ごあいさつ

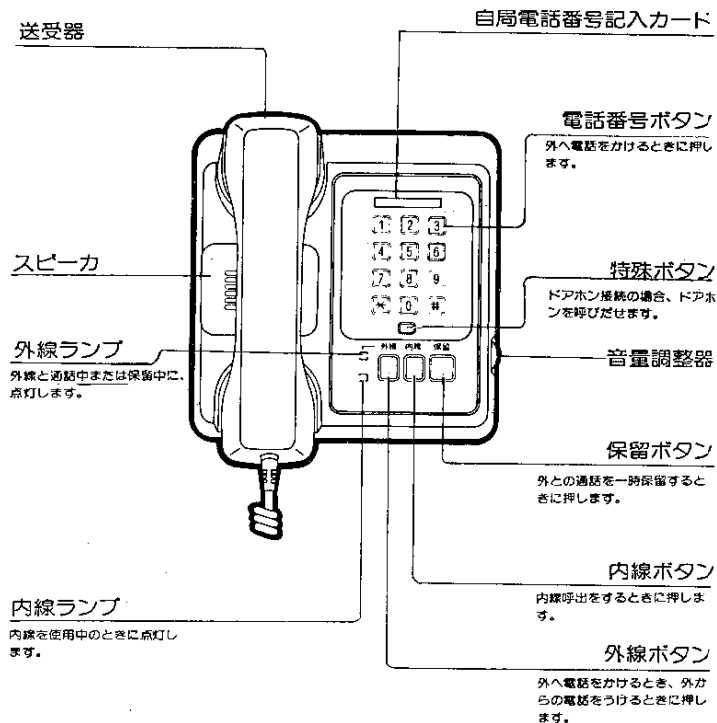
このたびは、大阪ガス住宅設備のホームテレホンをお求めいただきありがとうございました。  
別紙の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

## もくじ

各部の名称	
ボタン電話機 07-201型	2
主装置 07-200型	3
寸法図と仕様一覧表	
ボタン電話機 07-200型	4
主装置 07-200型	5
特に注意していただきたいこと	6
外へ電話をかけるとき	7
再度かけ直すとき (リダイヤル)	8
外からの電話をうけるとき	9
外からの電話を一時保留するとき	9
外からの電話を他に切替える (転送)	10
内線通話をするとき	10
内線通話中に外線などから呼出し	11
ドアホンと通話するとき	12
短絡ダイヤル	13
特殊ボタン	14
発信規制	14
呼出音量の調整	14
本電話機とボタン電話機の切替え	15
停電のときは	15
都市ガス警報器と接続した場合	16
使用時のご注意	17
日常のお手入れ	17
故障・異常の見分け方と処置方法	18
アフターサービスのお申し込み	19

## 各部の名称

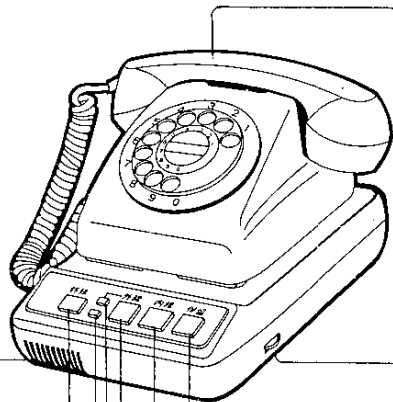
ボタン電話機 07-201型 (卓上・壁掛兼用)



各部の名称②

主装置 07-200型

本電話機



スピーカ

呼出音調整器

特殊ボタン

ドアホン接続の場合、ドアホン  
を呼びだせます。

内線ランプ

内線通話中のとき点灯します。

外線ランプ

通話中または保留時は、点灯  
します。

保留ボタン

外との通話を一時保留する  
ときに押します。

内線ボタン

内線呼出しをするときに押し  
ます。

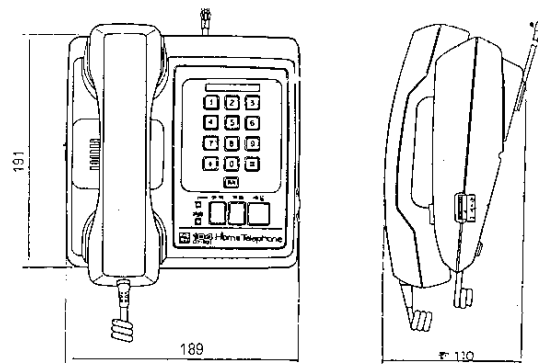
外線ボタン

外へ電話をかけるとき、外か  
らの電話をうけるときに押し  
ます。

\*本電話機も使用できます。(P15参照)

寸法図

ボタン電話機 07-201型

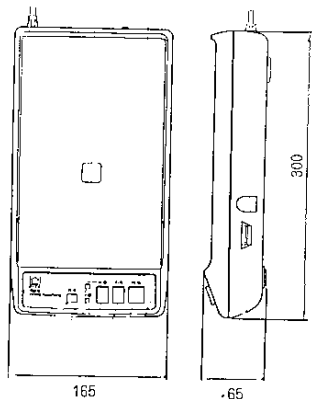


仕様一覧表

電源電圧	AC 100V 50/60Hz	
消費電力	待受時 5W 最大 8W	
使用回線	単独加入電話回線	
局線容量	1	
内線容量	1 (局線通話中は使用不可)	
最大内線電話機数	5	
最大ドアホン数	2	
配線数・ 許容線路抵抗値	主装置-ボタン電話機間 4線マルチ, 10Ω/線 主装置-ドアホン間 2線, 20Ω/ループ	
通話方式	送受器による同時通話	
呼出音・呼出音量	局線着信音	トレモ口音 80ホン
	内線呼出音	スプラッシュトーン 75ホン
	ドアホン呼出音(A)	チャイム音 80ホン
	ドアホン呼出音(B)	断続音 80ホン
外形寸法	高さ約110mm, 幅約189mm, 奥行約191mm	
外観色調	パニラホワイト	
外観材質	プラスチック (A.B.S樹脂)	
重量	約1kg	

寸法図②

主装置 07-200型



仕様一覧表

電源電圧	AC 100V 50/60Hz		
消費電力	待受時	5W	
	最大	8W	
使用回線	単独加入電話回線		
局線容量	1		
内線容量	1 (局線通話中は使用不可)		
最大内線電話機数	5		
最大ドアホン数	2		
配線数	主装置→ボタン電話機間 4線マルチ, 10Ω/線		
許容線路抵抗値	主装置→ドアホン間 2線, 20Ω/ループ		
通話方式	送受器による同時通話		
呼出音・呼出音量	局線着信音	トレモ口音	80ホン
	内線呼出音	スプラッシュトーン	75ホン
	ドアホン呼出音(A)	チャイム音	80ホン
	ドアホン呼出音(B)	断続音	80ホン
外形寸法	高さ約65mm, 幅約165mm, 奥行約300mm		
外観色調	バニラホワイト		
外観材質	プラスチック (A.B.S樹脂)		
重量	約1.6kg		

特に注意していただきたいこと

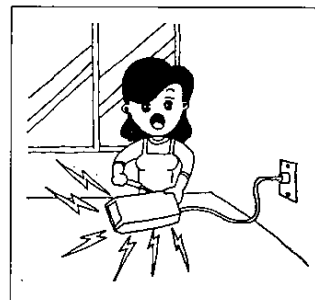
正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

ご使用に際しては、加入電話局への“自営届”(使用届)が必要です。(設置時に販売店又は工事責任者が代行しています)

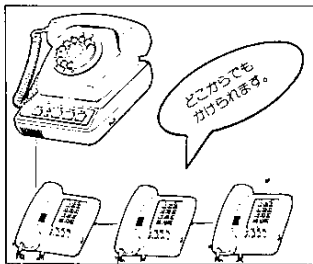
- 指定以外の端子に、電源 (AC100V) を絶対に接続しないでください。



- 電源プラグをコンセントにさしたまま、セットを絶対にあけないでください。



## 外へ電話をかけるとき



●外へは、どのボタン電話機からでもかけられます。



①「外線ランプ」が点灯していないことを確かめます。(点灯しているときは他で使用中です。)

②送受器を取り上げ、「外線ボタン」を押します)

※送受器を上げると一瞬内線ランプが点灯しますがすぐ消えます。

③「外線ランプ」の点灯と「ツー」という発信音を確認してから、「電話番号ボタン」を押してください。外線ボタンを押したまま送受器を上げますと、一瞬「内線ランプ」が点灯し、その後すぐ「外線ランプ」が点灯します。

④呼出音が鳴り、応答があったらそのままお話ください。

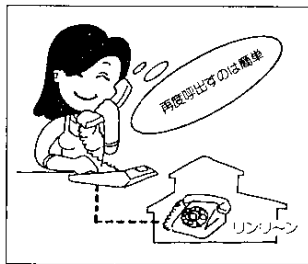
⑤終わりましたら外線ボタンを元に戻してください。



### 〈ご注意〉

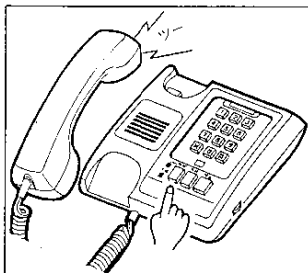
●内線通話中(内線ランプが点灯中)に外線ボタンを押すと内線通話が切れます。

## 再度かけ直すとき (リダイヤル)



ボタン電話機 07-201型のみ  
(本電話機はできません)

●呼出したい相手が通話中などで再度かけ直すときは、ボタン操作により簡単に呼出すことができます。(リダイヤルは最後にかけた相手にだけできます。)

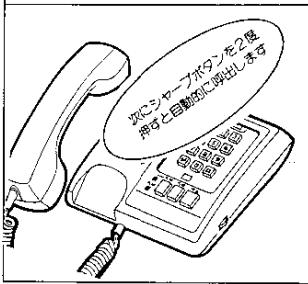


①「外線ランプ」・「内線ランプ」が点灯していないことを確かめます。

②送受器を取り上げ、「外線ボタン」を押します。「外線ランプ」が点灯し、発信音「ツー」が聞こえます。

③次に「シャープボタン」を2度押しすと、かけ直したい相手(最後にかけた相手)を自動的に呼出します。送受器を上げますと、一瞬内線ランプが点灯し、その後、すぐ外線ランプが点灯します。

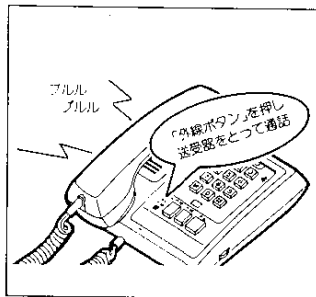
④応答がありましたら送受器をとってお話ください。



### 〈ご注意〉

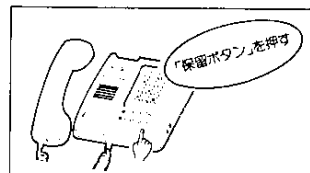
●短縮ダイヤル機能はリダイヤルができません。

## 外からの電話をうけるとき

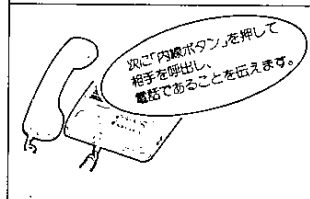


- ①呼出音「ブルル・ブルル」が鳴ったら、「外線ボタン」を押し、送受器を取って通話してください。  
(「外線ボタン」を押すと「外線ランプ」が点灯します)
- どのボタン電話機でも応答できます。
- お話しが終了しましたら外線ボタンを元に戻してください。

## 外からの電話を他に切替える(転送)



- ①「保留ボタン」を押し、さらに「内線ボタン」を押して切替える相手を音声で呼出します。
- ②電話がかかっていることを伝えてから送受器をもどします。
- ③電話がかかっていることを聞いたら、「外線ボタン」を押して通話してください。  
※「外線ボタン」を押すと、内線は自動的に切れます。



## 外からの電話を一時保留するとき

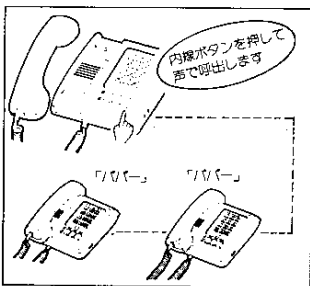


- ①外との通話を一時保留するときは、「保留ボタン」を押してから送受器を掛けてください。「外線ランプ」は点灯しています)
- ②ふたたび通話するときは、送受器を取り上げ「外線ボタン」を押して通話してください。

### 《ご注意》

- 保留し、応答さらに保留する場合は、約3秒以上すぎてから行ってください。
- 保留時間が約1分以上になると「ブルブル」と警報音が各ボタン電話機になります。
- 保留したときの「外線ランプ」の点灯は、他のボタン電話機にも表示されます。
- 保留中は、他のボタン電話機と内線通話ができます。(P10参照)
- 保留中、相手に保留音を送ることもできます。(別売部品保留音ユニット 07-211型6,000円が必要)

## 内線通話をするとき

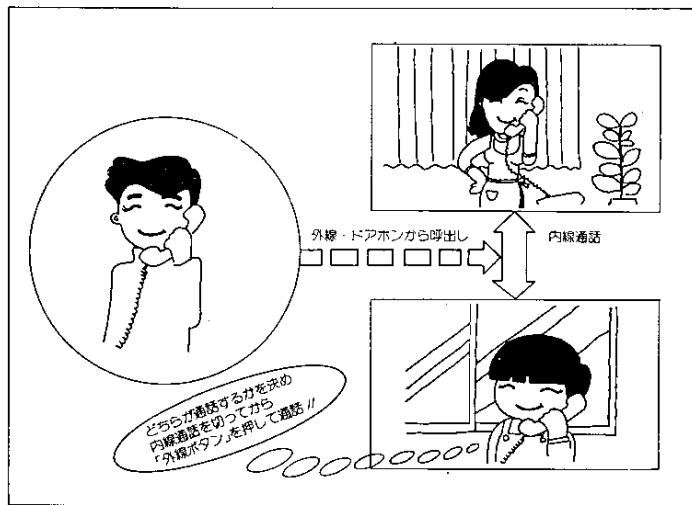


- ①送受器を取り上げて「内線ボタン」を押しながら、音声で相手の名前を呼んでください。全部のボタン電話機に音声流れます。  
(「内線ランプ」が点灯します)
- ②相手から応答がありましたら通話してください。

### 《ご注意》

- 他のボタン電話機が外線通話中(外線ランプ点灯)のときは、内線呼出はできません。

## 内線通話中に外線などから呼出し

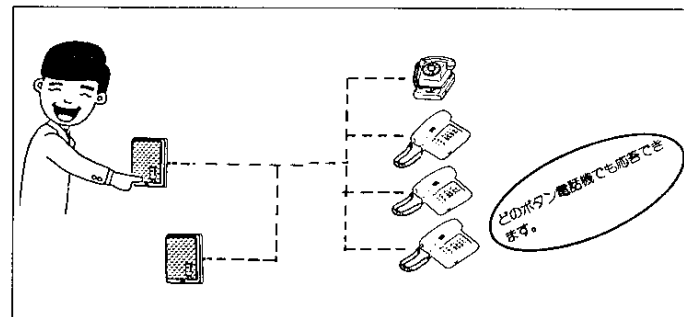


- ①内線通話中の双方の送受器に着信音が鳴ります。
- ②どちらが外線と通話するかを決めて送受器をもとにもとし、「外線ボタン」を押してから送受器を取り上げて通話します。

### 〈ご注意〉

- 主装置のスピーカからも呼出音が鳴ります。
- 他のボタン電話機には呼出音が鳴りません。

## ドアホンと通話するとき(オプション)



- ①ドアホン子機は2台まで接続でき、どのボタン電話機からでも応答できます。
- ②呼出音が鳴ったら送受器を取り上げて通話してください。

### ■呼出音

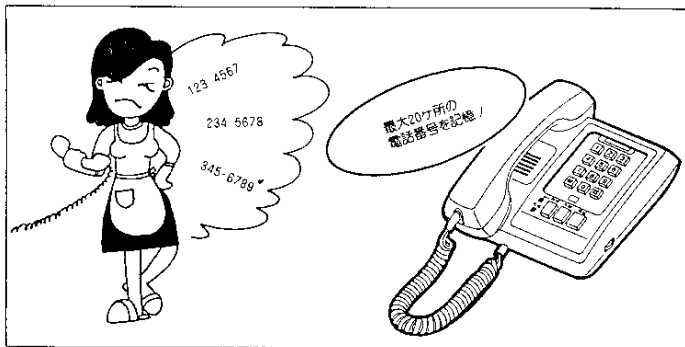
- 2台接続したとき  
(ピンポーン ブップブップ) どちらで呼んでいるかは音色で区別できます。
- 1台の場合は「ピンポーン」です。

### 〈ご注意〉

- ドアホン子機と通話中に、他のボタン電話機の「内線ボタン及び外線ボタン」を押すと通話が切れます。  
(「内線ランプ」が点灯しています)

- ドアホン子機と通話中に他のドアホン子機から呼出しがあると送受器から呼出音が鳴りますので、1度送受器を掛けてから、再度送受器を取り上げ通話します。

## 短縮ダイヤル



最大20カ所までの相手先番号を記憶し、ボタンを3つ押すだけで相手を呼出します。

### ■記憶のしかた

送受器は置いたまま

順序 ① ② ③ ④  
 [\*]ボタン → 記憶したい電話番号 → [\*]ボタン → 短縮番号0[0]～[9]

(例) 短縮番号0[0]に電話番号012-3456を記憶させるとき

[\*] → 0[1][2]-[3][4][5][6] → [\*] → 0[0]

\*記憶番号の変更は記憶のしかたと同じ操作をします。

### ■かけかた

順序 ① ② ③  
 送受器を取り上げる → [\*]ボタンを押す → 短縮番号0[0]～[9]を押す  
 外線ボタンを押す

### ■記憶内容を消すとき

送受器は置いたまま

順序 ① ② ③ ④  
 [\*]ボタン → [H]ボタン → [\*]ボタン → 短縮番号0[0]～[9]

## 特殊ボタン

主装置内での設定により次の機能のいずれかを設定することができます。

■ドアホン手動選択ボタンとして使用できます。

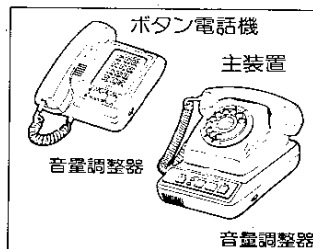
「送受器」を取り上げたあと、「特殊ボタン」を押すとドアホンとの通話状態になります。

\*主装置内の設定により、2台のうちいずれかのドアホン選択ができます。

## 発信規制

ボタン電話機のパネルをはずすと、内部に設定スイッチがあります。「ON」にすると外への電話がかけられなくなります。

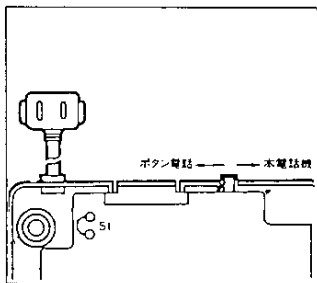
## 呼出音量の調整



●各ボタン電話機ごとに呼出音量の調整ができます。



## 本電話機とボタン電話機の切替え



●本電話機は主装置と組合せて、ボタン電話機と同じように使用できます。

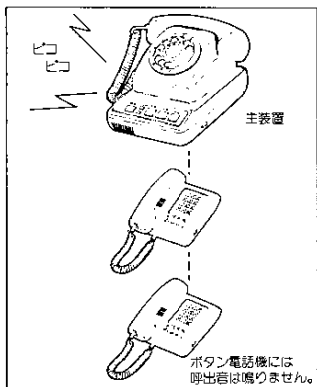
### ■切分器

本電話機とボタン電話機の切替えに使用します。通常は「ボタン電話」側にします。

「本電話機」……本電話機のみ使用できます。(ボタン電話機は使えません)

「ボタン電話機」……本電話機とボタン電話機が使えます。

## 停電のときは



### ■外からの電話をうけるとき

●主装置のスピーカから呼出音「ピコピコ」が鳴りますので送受器を取り上げ、「外線ボタン」を押して通話してください。

※ボタン電話機の外線ランプは、点灯をしませんし、呼出音も鳴りません。

### ■外へ電話をかけるとき

●「外線ランプ」は点灯しませんので、通話中でないことを確かめてから(発信音「ツ」を確認)ダイヤルしてください。

●主装置の本電話機、ボタン電話機のどちらでも、外へはかけられます。

### 〈ご注意〉

停電中は外線以外使用できません。

## 都市ガス警報器と接続した場合

このホームテレホン都市ガス警報器と接続し、警報器と連動して警報音を発することができます。

接続した場合、警報音は、

①ガス漏れ時……ピーピーという断続音

②都市ガス警報器との配線異常……ビーという連続音

※①、②いずれの場合も主装置、ボタン電話機、ドアホンより警報音を発します。但し外線着信時(外線通話中)はドアホンよりの警報音はできません。

### ■記憶のしかた

#### 〈ご注意〉

#### ●警報遅延時間

上述の①、②のいずれの場合も[45±15秒]の警報遅延時間があります。

●接続できる都市ガス警報器は1台で、大阪ガス製のものに限ります。

●都市ガス警報器と接続した場合、接続できるドアホンは1台のみとなります。

## 使用時のご注意



●外線通話、内線通話、ドアホン通話は、同時に使用できません。

●セット、端子、コネクタ等に水などを絶体にかけないでください。

●セットの取付位置をお求めの販売店に相談なく変えないでください。

## 日常の手入れ

●清掃は、他のボタン電話機が通話中ではないときに行なってください。

●清掃時は、やわらかい布でからぶきしてください。

汚れがひどくておちない時は、台所用洗剤を布にひたしてふいてください。



### 【ご注意】

●シンナーやベンジンなどは、絶対に使用しないでください。



## 故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、次表にもとずき点検をお願いします。それでも不明な場合はお買い上げの販売店もしくは、大阪ガス支社又は住設営業所までご連絡ください。

原因	現象								処置方法	
	電鈴が鳴らない	外線ランプが点灯しない	内線ランプが点灯しない	内線通知が途中で切れる。	鳴らない。	送受器を動かして音が出ない。	送受器を外線呼出しがあり、送受器を動かして音が出ない。	ダイヤルを回しても音が出ない。		内線呼出しができない。
主装置の切分器が本電話機側に becoming	○									主装置の切分器を「ボタン電話機」側にする
「外線ボタン」の押し忘れ		○			○					「外線ボタン」を押す
「内線ボタン」の押し忘れ			○				○			「内線ボタン」を押す
他の電話器が「内線ボタン」を押した				○						再度、内線呼出しをしてください
最後に電話をかけたから15分以上すぎた							○			相手の電話番号をダイヤルしてください
他の電話機が外線通話中です								○		他の電話機が外線通話終了後に内線をしてください
音量調整器が最小になっている	○									音量調整器を適当な位置にする
他の電話器が「内線ボタン」を押した									○	
停電中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	停電中は外線以外使用できません。

### ●点検

症状	点検事項
全く動作しない	①主装置のAC100V電源プラグが抜けていませんか。 ②主装置のヒューズ(底面のF2, 100mA)が切れていませんか。 ③主装置の切分器は「ボタン電話」側にいませんか。 ④工事配線の誤り、断線等がありませんか。
着信音、呼出音が小さい	主装置、電話機の音量調整ボリュームをしほり過ぎていませんか。
未使用なのに内線通話の状態	電話機の送受器が外れていませんか。

## アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 17ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう1度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは、大阪ガス支社、住設営業所にご連絡ください。  
なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
  - (1) 品名……ホームテレホン
  - (2) 品番……本体正面手前に印刷してあります。
  - (3) 現象……(できるだけ詳しく)
  - (4) 道順……(できるだけ詳しく)

### 保証書について

- このホームテレホンには保証書がついています。このホームテレホンは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。  
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。